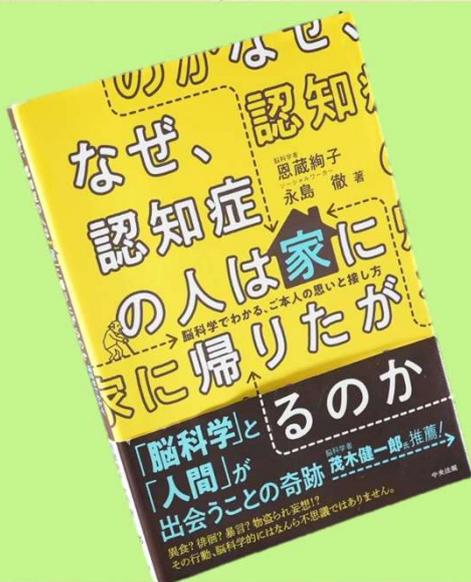


ナースコールが押せない！ 食欲がない！ ST介入困難、リハに乗らない！
 リハビリ拒否！ 俳諧！ 暴言・暴力！ など・・・。
 コロナ禍「認知症進行」85%（読売新聞）、外出・面会自粛だけの問題？
 その行動、現象、脳科学的にはなんら不思議ではありません。

オンライン
 限定開催

ケア、リハビリの関わり・対応のヒントになる！



第9回多職種リハビリ勉強会テーマ
【増える認知症患者！】
現場でのモヤモヤを紐解く！
 著者（恩蔵氏・永島氏共著）
 から学びたい



【前編】

2024年 **5月18日** (土)

14:00~16:00

講師：恩蔵絢子氏 脳科学者

【後編】

2024年 **6月22日** (土)

14:00~16:00

講師：恩蔵絢子氏 脳科学者
 永島徹氏 ソーシャルワーカー

～脳科学の視点から紐解く～ (予定)

- なぜ、声出しがあるのか？
- なぜ、怒るのか？
- なぜ、不潔行為をするのか？
- なぜ、ほぼ同じ場所で転倒するのか？
- なぜ、コミュニケーションがとれないか？
- なぜ、病状理解、判断ができないのか？
- なぜ、手間がかかると感じてしまうのか？
- 新型コロナによる認知症の人達への弊害 他

～事例を通して紐解く～

- 認知症患者の意思決定支援について
- 生活支援をどう考えるか
- 関わり合いとチーム連携の取り組み
- 患者（入居者）の心境と状況を把握する
- 現状の気づきを促すこと
- 認知症状を受け入れられない家族の支援
- 環境をどう整えるか？
- 「その人らしさ」を大切にする支援とは 他

形式 Zoomを使ったオンライン開催【見逃し配信各1か月間】

定員 各回450名

第8回参加者限定ご案内

【超早割料金】 先着100名

1講座 1,500円

2講座同時申込 2,000円

本日受付開始

お値引額は協賛のソナエル社が負担

【早割料金】 2月末日まで

1講座 1,500円

2講座同時申込 2,500円

先着101番以降の方

【一般申込定価】

1講座 2,000円

2講座同時申込 3,500円

3/1受付開始

【お申し込みはこちら】

Peatix



Google



なぜ脳科学なのか？

『なぜ、認知症の人は家に帰りたがるのか』の出版企画者である永島徹氏より。現在の医学の視点から認知症を一般的にみた場合、残念ながら完治することができないという現実があります。

そこで、私たちが持つ脳の可能性を、別な角度の脳科学という視点から捉えることにより、私たちの認知機能が低下しても残存機能の可能性を見いだすことができると考えました。

科学者の中で、恩蔵絢子先生がとても素晴らしいと考えました。ご自身のお母様を娘として、介護者として、脳科学者としての3役を大変ながらも、目の前の現実に真摯に向き合う関わりをされている方だからです。

講師プロフィール

恩蔵絢子（おんぞうあやこ）

東京大学大学院総合文化研究科特任研究員。

脳科学者。2007年に東京工業大学大学院総合理工学研究科知能システム科学専攻にて博士号取得(学術博士)。人間の自意識と感情を専門に研究してきた。同居する母親が、2015年にアルツハイマー型認知症と診断されてからは、一人の娘として生活の中で表れる認知症の症状に向き合ってきた。一方で母を脳科学者として客観的に分析することで、医者/患者、科学者/被験者という立場で研究するのは違った認知症の理解を持つにいたり、情報を発信している。母親との家での時間に密着したドキュメンタリー、NHKスペシャル『認知症の母と脳科学者の私』が2023年1月に放映された。現在は、高齢者の創造性に強く関心を持つ。著書に『脳科学者の母が、認知症になる』（河出書房新社）、共著に『なぜ、認知症の人は家に帰りたがるのか』（永島徹との共著、中央法規）などがある。

永島徹（ながしまとおる）

NPO 法人風の詩理事長、社会福祉士事務所「風のささやき」代表、認知症ケア専門士、認定ABAセラピスト、日本認知症ケア学会理事

ソーシャルワーカー。病院でPSWとして精神障がい回復者の社会復帰活動に従事し、その中でも当事者の会などの育成に力を入れる。2003年NPO法人「風の詩」を設立、誰もが安心して生活を営むことが出来る支え合いの地域を目指して、人々との「つながり(連携)」を活かしたソーシャルワーク実践に努める。2022年より発達特性を持つ児童への発達支援として寺子屋うりずん（児童発達支援・放課後等デイサービス）を開設し、地域密着型認知症対応型通所介護テ"イホーム「風のさんぽ道」、社会福祉士事務所「風のささやき」設立。著書に、「必察！認知症ケア～思いを察することからはじまる生活ること支援」、「必察！認知症ケア2～生活ること支援②必要な5つの対人力」中央法規出版「ケアマネ実践カシリーズ サービス担当者会議開催のポイントとすすめ方のコツ」中央法規出版等

申し込み

Peatix

<https://x.gd/Sbym7>

Googleフォーム

<https://x.gd/QzUHn>



主催：神奈川県回復期リハビリテーション病棟協会連絡協議会

協賛： 株式会社ソナエル

後援：一般社団法人回復期リハビリテーション病棟協会

問い合わせ：KRSW事務局 鎌倉リハビリテーション聖テレジア病院 半沢 ☎0467-32-4125 ✉krs wreha@yahoo.co.jp